



かたつむり

かたつむりは今年創立40周年を迎えます。

あいちLD親の会かたつむり

会報 236号

2022年5月22日

発行責任者：牛丸基樹

info@katatumuri-aichi.org

かたつむり第39回総会を開きました

4月24日(日)にかたつむりの第39回総会を開催しました。

2021年度の活動の振り返り、会計決算、2022年度の活動計画と予算全てが承認されました。役員体制も以下のように承認されました。

代表 牛丸基樹、副代表 多久島睦美、事務局長 菊田佳世子、他8名の役員さんと会計監査1名が進めます。今年1年よろしくお願いたします。

今年は創立40周年記念ということでいくつかの記念企画に取り組みます。

- ・40周年記念セミナーを数回開催する。
- ・会報の特別号を発行する。 その他の企画も相談しています。



総会後は1時間30分ほどの時間、世代別に別れて分散交流会を行いました。(報告は次ページ以降)

午後は記念企画として、「災害と障害者」をテーマに講演と映画鑑賞を行いました。

講師は、きょうされん全国常任理事の大野さん。昨年の熱海土石流災害の被害に遭った事業所の復旧支援などについてお話を伺いました。映画は、きょうされん作成の2011年3月11日東日本大震災を題材にした「星に語りて Starry Sky」。人と人とのつながりの大切さを改めて感じました。

また、会場できょうされんが呼びかけているウクライナ募金に取り組みました。

14,418円もの寄付があり全額を送金しました。ありがとうございました。1日でも早い平和を！！

代表あいさつ

今年一年引き続き代表をさせていただき
ます。よろしくお願いたします。

かたつむりは一九八二年に誕生しました。
今年四〇周年を迎えます。学習障害LDと
いう言葉だけでさえ学校現場ではまだまだ
浸透していない時期に先進的に会を立ち上
げられた先輩お母さんたちの熱意と奮闘に
敬意を表します。そして同時に設立からそ
の後の活動を支えてくださいました諸先生
方はじめ皆様に感謝申し上げます。

発達障害者支援法もでき特別支援教育も
始まり、制度サービスは充実してきました。
しかし、状況は変わってきても親の願いや
苦しみの元は変わっていません。そして制
度サービスは充実してきたからといって親
の会の役割、存在意義が増えることはあつ
ても減ることはないと考えています。

コロナ禍でもあり大きな行事は困難です
が、セミナーをはじめ四〇周年記念事業を
たくさんを開催しようと準備しています。
ぜひ周りの人を誘ってご参加ください。
こうしたセミナーやおしゃべり会などの企
画を通じて、あらためて親の会の意味を深
めていく事ができたらと願っています。
よろしくお願いたします。

代表 牛丸基樹

総会のあとは、世代別に五つのグループに分れて分散交流会をしました。

同年代の人たちとの交流で、共通の課題・話題が多くあり、どのグループも時間が足りないくらいにいっぱい話し合いました。

各グループの内容をかいつまんで紹介します。



(30～40歳代)

8名が参加し交流しました。

子どもも年齢を重ねるごとに状態の変化が出てきていました。発達障害に伴う特性が強くなってしまっている人、逆に緩やかになって落ち着いてきている人など。子どもが小さい時からお互いに知っている人が多く、近況にびっくりしたり、喜んだり、悲しんだり。親も高齢となり自身の老後、親亡き後のことが話題となってきました。できることは限られていますが、精一杯健康で長生きしていき、力を合わせて頑張っていきましょうと団結を確認しました。

(20代後半)

9人での交流会でした。自己紹介をし、それぞれの子どもの近況報告をしました。

ハンディを抱えながらも社会人として働き、どの人も壁にぶつかることがあります。何とか自分で立て直しながら働いている様子を伺うことができました。ふとしたきっかけで職場の人との関係が深まった。小さなトラブルはたくさんあるが、真面目にさぼらず仕事し続けることを周りの人から認めてもらった。など嬉しい内容もたくさんありました。その反面、悩みを抱えた時に、きちんと説明が出来ないことがハードルになっている。という内容もありました。さらに結婚をされた方も2人おられました。いずれにしても、私たち親はいくつになっても見守りながら時にはサポートする必要があることを実感した交流会でした。

(高校生～20代前半)

17～21歳の子の母7人で交流しました。就学前に診断を受けた子の他、中学・高校での不登校が診断のきっかけとなった子もいて、就学・就労先は、高校・大学（通信も通学も）、専

門学校、就労移行支援事業所と様々でした。

話題は、進学したが退学した / 休みがち、友達がいらない、夜寝ない等、子どもの学校・家庭生活上の悩み、また、プライドの高い子に自分の障害をどう理解させるか、薬を納得して飲んでもらうにはどうするか等、自分と向き合いはじめる青年期ならではの悩みです。

皆で納得したのは、わが子の危機の際には「生きていけばよい」という軸で子育てしてきた、ということ。そんな子育てを共感・共有できる仲間がいることに勇気づけられました。

(中学生)

6名が参加し交流しました。

進路、スクールソーシャルワーカー、発達検査など学齢期ならではの話題がたくさん出ました。

「情報収集のために市の広報誌や教育委員会の議事録を読んだりしている」「発達検査は教育センターと病院とでは結果の解釈が少し変わってくる」「子どもは自分だけが周りの子と違うのかも感じているようだ」「地域によって情報量に差がある」など疑問と体験談と共感の密度の高い90分間を過ごしました。家庭の中で対応に困っている事はなかなか外で話すことが出来ませんが、同じ経験を持つ仲間と話す時間が持てました。同じ年頃の子どもを持つ親でのおしゃべり会を望む声もありました。「子ども同士が集まって遊べる場が欲しい」との声があがり、自然相手の川遊びや味覚狩り、大画面でのゲーム大会など次々とアイデアが飛び出しました。

家ではやれない事をみんなでやろう！きょうだいいも一緒に自然に友だちになれるような機会をたくさん作りたいね！今年度の活動に乞うご期待です。

(小学生)

小学生グループは3家族4人が参加され、そこに三役が入って進めました。お子さんの様子やかたつむりで取り組みたいことなどについて話し合いました。「LDについての勉強会を開催してほしい」「鉄道好きの子どもが楽しめる企画」「お母さんのメンタルケアやストレス解消できる企画」などの提案がありました。ご夫婦そろって参加して下さった会員さんもみ

え、お父さんから「いやな経験も乗り越えて、『これだったらできる』ということを見つけられるのでは」とのお話もありました。苦手なことに取り組んだり、努力することは大切ですが、『やってもやっても成果が見えない』というのは、子どもにとっても親にとっても辛いので、'ちょっと頑張ったらできる'というスモールステップの目標を設定して、達成感が得られるようにすることも大切だね、と話し合いました。

【参加者の感想の一部を紹介します】

- ・交流会では、かたつむりの仲間だから話せることがたくさん出てきました。おしゃべり会の良さがでた交流会となりよかったです。
- ・小学生から知ってる子どもたちがそれぞれ働く中で工夫したりしながら頑張っている話を聞き感慨深かったです。
- ・同年代の子どもを持つ親から希望をもらったり、話すことで考えを整理できたり新たな考え方を知ったりとても良い時間でした。
- ・お母さん方の困り事や悩みに共感することが多く有意義な時間でした。

- ・久しぶりに皆さんの顔を見ておしゃべりができてよかったです。
- ・かたつむりのお母さん達だからこそ安心して他人には言えないことも言えました。楽しかったです。
- ・ゆっくりと同年代の人たちと話すことができてよかったです。
- ・久しぶりの参加でしたがやはり話すことで楽になりました。
- ・同年代の方達と話せることで情報も身近で参考になりました。

【午後の映画会の感想の一部を紹介します】

- ・避難所に入ることも難しい障害者。身につまされました。
- ・障害者の要望がわがままに思われるというところがとても印象に残りました。
- ・一つひとつの小さな雨粒が大きな大河になる、心洗われる映画でした。
- ・とても重く心に響きました。
- ・声を上げないといけない勇気をもらったし、周りにつながって支援していくことにも力を注いで行かなければということ学びました。

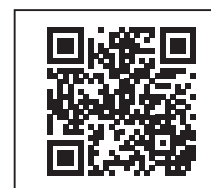


かたつむり のホームページ、FaceBook

条件のある方は、アクセスして「いいね」やシェアをお願いします。



ホームページ



facebook

かたつむりメール通信

会報、ホームページ以外に時々メールで情報案内をしています。

新たに受け取りたい方、登録したけど届かない方は、事務局までメールをお願いします。

また、登録したけど届かない方は、スマホなどのメール受信設定で受信できるようになっているかの確認をお願いします。(受信拒否になっていないかなど)

「1日5分の親子の温かい関係作り ～ CAREプログラムって何?～」

講師 山田理恵 先生 (言語聴覚士・公認心理師、つつじヶ丘こどもクリニック)

日時 6月5日(日) 10:00～12:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

「ほめて育てましょう」・・・わかつちやいるけど、つい怒っちゃう、我が子のどこをほめたらいいの? そんな子どもとの関係にお悩みの皆様へ。様々な事例を交えながら、親子関係をより良くする具体的な方法についてお話しいたします。

定員 50名 (小中学生の保護者対象です)

参加費 かたつむり会員 無料、その他 2,000円

申し込みは、⇒



「読み書きに困難を抱える子どもの指導」

講師 公文美貴さん (小学校教員・特別支援学級担当、特別支援教育士)

日時 7月23日(土) 13:30～16:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

「どうして読み書きできないの?」「どうやって読み書きを教えたらいいの?」「宿題ができなくて、子どもを怒ってしまう」「不登校になってしまった」等、私たちの悩みは尽きません。

小学校で日々、指導されている公文先生より、読み書き困難についての基礎知識や通常学級での個別・全体への配慮、支援学級での指導、家庭でできることなどについてお話しいたします。

このセミナーでは、託児を実施します。必要な方はご利用ください。

定員 小中学生の保護者 20名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 1,000円

託児 定員6名・おやつ代100円 (託児の締め切り7月16日)

申し込みは、⇒



40周年記念セミナーでは今後、

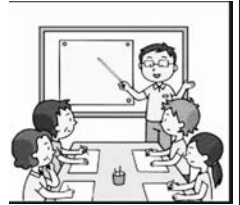
「就労支援の実際」・「親亡き後のこと」・「性について」などを相談準備しています。

全ての企画において、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、中止やオンラインへの変更、企画内容の変更などの可能性があります。変更はホームページでご案内します。ご注意ください。



4・5ページの企画の参加申し込みは、各QRコードから申し込みフォームを開き、入力し送信してください。わからない時は問い合わせください。各企画とも定員になり次第締め切ります。

「青年期からの自立のために、 自立とは何か？ 親の役割は？」



講師 太田隆康さん（精神保健福祉士・相談室あめあがり）

日時 7月31日（日） 13:30～16:00

会場 ウイルあいち（愛知県女性総合センター）

子どもには自立して欲しいと誰もが願っています。でも「自立」とはどういった状態でしょうか？
そのために必要な力は？ 周りの環境は？ そしてその中での親の役割は？

講師の太田さんは、多くの若者に寄り添いながら支援されています。

そんな実践を踏まえて原点に帰ってお話していただき、考え合しましょう。

定員 40名

参加費 無料 ただし、かたつむり会員以外は資料代1,000円 申し込みは、⇒



「就労支援の制度サービスについての勉強会」

日時 8月28日（日） 13:30～16:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター（予定）

知っ得！

「就職活動って何をすればいいの？」「就職したけど、すぐ辞めてしまった！」そんな悩みを相談できる場所があります。ぜひ上手に活用したいですね。本セミナーでは、障害者手帳のある人、ない人、グレーの人といった、様々なケースで活用できる、就労支援サービスをご紹介いただく予定です。

「就職はまだ先…」とお考えの方も心の準備につながります。ぜひ一緒に学びましょう。

講師 愛知労働局の担当者様

定員： 20名 参加費： かたつむり会員 無料、 その他 500円



「中学校卒業後の進路」報告懇談会

日時 8月7日（日） 13:30～16:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター（予定）

毎年好評！

義務教育終了後の進路にはどんなところがあるのか？ いわゆる「高校」もいくつかの種類があります。高校に限らず進路先それぞれの特徴や様子は？ 先輩のお母さん達から、進路選択経験や学校の様子をお聞きして交流します。

親の会ならではの話を聞く事ができます。

定員 20名（かたつむり会員限定） 参加費 無料

申し込みは、右のQRコードから申し込みフォームを開き、入力してください。



おしゃべり会

おしゃべり会（会員の交流、懇談、情報交換、そして共感）は親の会の基本中の基本の活動です。総会の分散交流会でもおしゃべりの良さ大切さが再確認されました。

ただ駄弁ってる無駄話ではありません。話すことで開けてくるものがたくさんあります。また話すことで気持ちが整理できた、楽になったと多くの方が言われます。もちろん話はしないで聞くだけでも大丈夫です。今年、いろんな形態、日時、場所で開催していこうと思います。

全体おしゃべり会

7月24日（日）13:30～16:30

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

奇数月の会報発行作業終了後に行なっています。

特にテーマは設けていません。その時の参加者の悩み事や相談などから進めています。

ペアレントメンターが参加しています。

オンラインおしゃべり会の申込 ⇒



オンラインおしゃべり会

5月28日（土）13:30～15:00

オンライン会議システム（ZOOM）を使います。申し込まれた方にIDなどをお知らせします。オンラインは、どこからでも参加できるメリットがあります。会場への移動時間は不要です。また時間内の出入りは自由に行なっていますので気軽に参加ください。

・システムがわからない場合は事前に問い合わせしてください。

何でも相談室

日時 6月24日（金）17:00～20:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員 20名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 500円

* この次は、8月26日（金）を予定しています。

夜の時間のおしゃべり会です。

日中は仕事であったり日曜日でも仕事や家族のことで参加しづらい人のために夜の時間でやっています。

かたつむりの仲間でないと話せないようなことも色々話になることがあります。

ペアレントメンターが参加しており親身な話し合いをしています。

巣立ちの会

日時 6月26日（日）13:30～16:00

会場 名古屋市瑞穂生涯学習センター

定員 20名

参加費 かたつむり会員 無料、その他 500円

（ただし別途資料代220円が必要です。）

* この次は、10月23日（日）を予定しています。

「親亡き後」のことを考える集まりです。一応、親が60歳以上か子どもが30歳以上を目安としていますがもっと若い方の参加も可能です。

6月は、シニアのお金管理について例題も取り入れながら考える時間を計画しています。FP（ファイナンシャルプランナー）から話を聞きます。

4月3日(日)は、16名が参加しました。
 まだまだ気軽には出かけられないが気をつけながら
 出かけている報告がありました。美容院・少人数で
 友人の家に集まる・アイドルのコンサートなど。

母親が自分の死後の子どもの事が心配という話を
 したら、子どもからは「そんなのはまだ先のこと、
 考えたくない。」と反応がありました。予想された
 ことではありましたが、大きな課題が見つかった気
 がしました。こうしたことも「巣立ちの会」につな
 げていけたらと思っています。

5月1日(日)は、12名が参加しました。

毎回いろんなテーマでの話し合いがなされますが、今回は、「親と同居していて働き収入がある人
 が家にいくら入れているか？」が話題となりました。2万・3万・4万・5万と様々でした。

光熱費全てを自分の口座から引き落としにした人もいました。親が元気なうちに変更手続きをし
 たそうです。また一人暮らしをされていて全ての費用を自分で賄っている人もいます。どちらもみん
 なで褒めました。

2万円の人がお弁当も作ってもらっているということで責めるような感じに
 なってしまい申し訳なかったです。家族で話し合いをしてもらえたら嬉しいです。
 来月はどんなテーマでの話し合いになるかとっても楽しみです。



あそびクラブ 月例会

6月5日(日) ・ 7月3日(日)

13:30～16:30

名古屋市瑞穂生涯学習センター

毎月第1日曜日に月例会を開いています。
 親子一緒でも、子どもだけでも、親だけでも大丈夫です。

「尾張西部地域会員懇談会」

日時 8月20日(土) 13:30～15:30

会場 一宮市市民活動支援センター会議室 (尾張一宮駅前ビル i-ビル3階)

かたつむりの活動のほとんどは名古屋市で行なっていますが、今回地域別の集まりを行うことに
 しました。より身近な地域で集まり、地元の学校や地域の情報交流などをして
 いきましょう。尾張地域のみなさん集まりましょう。

もちろん地域外の方の参加も歓迎です。

定員 10名 (かたつむり会員限定) 参加費 無料



【役員会報告】

5月8日(日)に第1回役員会を開催しました。主な内容は、以下の通りです。

1. 総会の振り返り
2. 40周年記念セミナーその他の活動計画の相談
3. 会報236号について確認
4. 全国LD親の会のこと、他団体連携について
5. その他



カレンダー

活動実績	
3月27日(日)	会報235号発行 全体おしゃべり会
4月3日(日)	あそびクラブ
4月24日(日)	第39回総会・記念映画会
5月1日(日)	あそびクラブ
5月8日(日)	かたつむり第1回役員会
5月15日(日)	40周年記念セミナー①
5月22日(日)	会報236号発行 全体おしゃべり会

対外関係・外部諸会議など	
5月12日(木)	読書バリアフリー協議会
5月18日(水)	愛知県特別支援教育推進連盟 理事会
5月26日(木)	愛知県パレントメンター等活動 推進連絡会
6月12日(日)	NPO法人全国LD親の会 総会
6月21日(水)	あいち発達障害者支援センター 運営協議会

活動予定	
5月28日(土)	オンラインおしゃべり会
6月5日(日)	あそびクラブ 40周年記念セミナー②
6月24日(金)	何でも相談室
6月26日(日)	巣立ちの会
7月3日(日)	あそびクラブ
7月10日(日)	かたつむり第2回役員会
7月23日(土)	40周年記念セミナー④
7月24日(日)	会報236号発行 全体おしゃべり会
7月31日(日)	40周年記念セミナー③
8月7日(日)	あそびクラブ 中学卒業後の進路懇談会
8月20日(土)	尾張西部地域会員懇談会
8月26日(金)	何でも相談室
8月28日(日)	40周年記念セミナー⑤



編集後記・徒然

総会でいろんな方と話し合っ
て思い出しました。「まず、親が元
気になるのが大事」「子どもを見守
ること信じること」迷い苦しい時に
はどちらも難しい……。

かたつむりはこの親の思いを聞き
続けて四〇年です。

先輩方の頑張りのおかげで、かたつ
むりは活動を続けてくる事が出来
ました。感謝しかありません。

気が付けば子どもは三七歳になり
ます、入会して二七年目です。かた
つむりで子どもと自分の人生を洗い
ざらい全て話してきました。何か決
めるとき、かたつむりで聞いた話や
先輩のアドバイスを中心に決めて決
てきました。

今も最前線で走り続ける先輩に励
ましをもらいながらこれからもかた
つむりの活動を見守り参加してい
きたいと思えます。鋭くまをえた先
輩のアドバイスは、現実的で優しい
言葉だと私は思います。

話すことでたくさんの方が開け
てきます。みなさんも、一緒に「おしゃ
べり」しましょう！
(菊田)

問い合わせ・参加申し込みは、事務局までメールしてください。

info@katatumuri-aichi.org

メールを送る ⇨



メールの件名に「〇〇〇の問い合わせ」または「◇月◇日〇〇〇参加申し込み」

本文に、①参加者氏名 ②かたつむり会員かどうか ③子どもの年齢(学年)を必ず記載してください。

* QRコードを載せている企画は、スマホなどのカメラでQRコードを読み、申し込みフォーム
にアクセスして入力してください。わからない時は、問い合わせください。

* 返信には1週間程度時間をいただく事があります。ご理解ください。